

★★相馬会長テーマ「楽しく、親しく、心を一つに」★★



ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

平成 30 年 3 月 6 日 (第 1424 回)

2017-2018 年度

VOL. 31 No. 28 通算 1340 号



[聖坂] この坂は三田 3 丁目から三田臺町済海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリー:変化をもたらす” ROTARY: MAKING A DIFFERENCE

RI 会長 イアン・ライズリー

★3 月行事予定

3 月 1 日(木)	台日親善会議 「台湾高尾」会長夫妻参加
3 月 6 日(火)	定例理事会 ライトランチデー 第 5 回クラブ協議会 新港会 「アークヒルズクラブ」
3 月 7 日(水)	地区奉仕プログラム 奉仕のつどい リハーサル 「赤坂区民センター」
3 月 13 日(火)	ビジターデー
3 月 13 日(火)~ 3 月 14 日(水)~	会長エレクト研修 セミナー(ペッツ) 九段「グランドパレス」
3 月 16 日(金)	地区ロータリーリーダー シップ・ インスティテュート (RLI 卒後コース) 「青少年総合センター」 第 81 回ゴルフ会「府中」
3 月 20 日(火)	休 会 第 2 班炉辺会合 「センチュリーコート」
3 月 22 日(木)	みなとソング会 「倶楽部エル」
3 月 27 日(火)	百万ドルの食事(R 財団) ビジターデー 地区奉仕プログラム 奉仕のつどい 「赤坂区民センター」

〈ロータリー用語〉

会長エレクト研修セミナー (ペッツ)

(Presidents-Elect Training Seminar)

[目的]

会長エレクト研修セミナーは 3 月中に開催される 1 日半のセミナーである。

その目的は次期クラブ会長がその任務に備えて準備することである。

[課題]

PETS には次の議題が含まれるものとする。

- ・年次テーマの提示
- ・クラブ会長の役割と責務
- ・目標の設定
- ・クラブ指導者を選任し準備させる
- ・クラブ管理運営
- ・会員の勧誘とオリエンテーション
- ・効果的な奉仕プロジェクト
- ・ロータリー財団
- ・支援源 — どこにあり、それらをどのよう
に使うか

- ・年度計画

[参加者]

ガバナーエレクト/ガバナー補佐/地区研修リーダー/地区内の次期会長が含まなければならない。

◎今年度は 3 月 13 日(火)・14 日(水)の 2 日間、九段のグランドパレスホテルにて開催され、渡辺俊之会長エレクトが出席します。

◎第 1423 回例会は 2 月 26 日(月)
・27 日(火)の地区大会に振替
しました。

★義援金箱報告★

2 月 20 日 0 円 累計 27,524 円



東京みなとロータリークラブ
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo108-0014

東京みなとロータリークラブ

会長	相馬 耕三	幹事	相原 雅樹
副会長	山口 靖之		
例会日	毎週火曜日12時30分	Meeting Every TUESDAY	12:30
例会場	東京プリンスホテル	Tokyo PRINCE Hotel	
創立	昭和 62 年 6 月 23 日	Established 23rd Jun	1987

★本日の例会	
ロータリーソング	君が代
	四つのテスト
卓 話	「第 5 回クラブ協議会」
	(地区大会を終えて)
◎本日はライトランチデーです。	
◎本日の会合	
・定例理事会	例会後 11 階「ピオニー」
・新港会	18:00「アークヒルズクラブ」

◎3 月会員誕生日おめでとう。(3 名)	
1 日	三木泰雄君
25 日	鈴木一弘君
15 日	林 隆春君

3 月のロータリー
水と衛生月間

第 1422 回例会（平成 30 年 2 月 20 日レポート）	
点 鐘	： 山口靖之副会長
ロータリーソング：	それでこそロータリー
	雪の降る街を
ソングリーダー	： 志賀律子君
ビジターとゲスト	0 名
出席報告	出席数 35 名 出席率 83.33%
	会員数 43 名 計算出席数 42 名
	出席規定免除者 1 名(出席 0 名)
	前々回修正出席率 85,71%

幹事報告

※次週 2 月 27 日(火)は 2/26(月)・27(火)の地区大会に振替ですので、例会はございません。皆様にご参加頂く地区大会本会議は 2 月 27 日(火) グランドプリンス新高輪「国際館パミール」にて 13:00 開会です。千代田グループをお探し頂き、みなと RC にて受付を済ませて、本会議場にお入り下さい。新会員歓迎昼食会登録の方は 10:30 開会です。また、昼食を申し込まれた方は本会議開会前の 11:00 からとなります。尚、事務局は大会 2 日目(2/27)は地区大会会場に直接出向きますので終日留守になります。ご承知おき下さい。

※第 81 回ゴルフ会(3/16)の組合せなど最終案内を本日参加者の皆様に配信いたしました。

会長報告

※2 月結婚記念日おめでとう。(6 名)
※本日は友好クラブの金沢みなと RC 創立 25 周年記念例会が 15:30～20:30 迄挙行されます。会長・幹事・会員 8 名、ご夫人 3 名の計 13 名が参加されます。
※渡辺次期会長より次期千代田グループ協議会(2/13 開催)報告。

ニコニコBOX

弦本副 SAA 糸永→めっきり春めいてきました。春を楽しみましょう!!
住谷→だんだん春に近づいてまいりました。高添→いよいよキャンプがはじまりました。ウキウキワクワク。

福田→いよいよ花粉症の季節が始まりました。早く 4 月にな～あれ!!
宮本→今日は上田さんにも久しぶりに会えました。足、お大事に。
山口→来週は地区大会、今年度は半日のみですので奮って参加しましょう。
渡辺誠→昨日 2/19 カミさんの誕生日でバラが届きました。アリガトウございます。
渡辺俊→確定申告の準備はお済みですか?資料は早目に揃えましょう。今日、先ほどまで対応していたお客様の年間医療費はなんと 4,000 万円弱でした。健康には十分に注意しましょう。
累計 658,032 円

ロータリー財団 恒久基金とは?

1,000 ドル以上の寄付者をベネファクターと言います。この恒久基金への寄付をしていただいた場合、いただいた寄付は基金として積み上げ、その元金には手をつけずにその運用益のみを使用していきます。運用益は一般管理費などに使われる他、WF と DDF にも配分され、地区で行うプロジェクトにも使用されます。

【イニシエーション・スピーチ】

藤田 正美
1956 年横浜市港北区日吉で生まれました。その後千葉県館山市、兵庫県西宮市、大阪府吹田市と父の転勤の関係で転居しましたが、現在はまた日吉に戻り、妻と娘の 3 人で暮らしています。

大学では社会調査の基礎を勉強し、その中でプログラミング、当時はフォートランとコボルでしたが、興味を持ち富士通に入社しました。希望はシステムエンジニアでしたが、人事に配属され、以降 36 年間従事した仕事は人事と秘書の二つだけです。人事に配属された時の本社のチーフの一人が、先日退会された岡田さんでした。

入社当時、1 9 8 0 年代は半導体産業とコンピュータ産業が日の出の勢いで、毎年一つづつ工場を設立していました。私の最初の仕事も岩手県で半導体の製造を担当するに交代勤務の従業員採用でした。職安に席を借りて、失業保険を受け取りに来る女性に声をかけて採用したこともありました。

現在は富士通マーケティングと言う民需系のお客さまにソリューションサービスを提供する会社の社長をしています。これまで経験したことの無い営業とシステム設計に特化した会社ですから、なかなか苦労も多いですが、人手不足と人件費アップの影響で IT 技術を使って代替できないかという引き合いが多く、会社は活気があります。

ちなみに本会の会員で、私を推薦いただきました水澤さんは富士通の営業の大先輩になります。

一方で新規事業の立上げも重要な任務で、今後の動向、ロボティクスや AI を活用した事例も具体化してきました。バイタルセンサーを利用してバス運転手の眠け予兆し事故防止に役立てたり、工場でトルクレンチに無線式データ通信を組み込んで、締め圧力を管理したりする技術が実現しています。今後は受注予測や在庫管理などの予測が可能になって行くと思います。

私が現在最も興味を持って支援しているのは、「ONTENNA」です。振動で音を検知するデバイスです。音が聞こえない方の支援ツールとして役立つと思いますが、どのような利用ができるか目下暗中模索しているところです。是非皆様もいつの日かこの技術が日の目を見ましたら、ご支援頂ければ幸いです。(株)富士通マーケティング 代表取締役社長)

奉仕部門

私たちは、クラブ活動の土台となる 5 つの奉仕部門を通じて、地域社会や海外での奉仕に力を注いでいます。

- クラブ奉仕は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。
- 職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てることです。詳しくは、「職業奉仕入門」と「行動規範」をご参照ください。
- 社会奉仕は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献することです。詳しくは、「活動する地域社会：効果的なプロジェクトのための指針」<ahref="https://my.rotary.org/ja/document/community-service-powerpoint-presentation" target="_blank">「社会奉仕に関するプレゼンテーション」(パワーポイント資料)をご参照ください。
- 国際奉仕は、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの協同活動を通じて、平和と相互理解を推進することです。
- 青少年奉仕は、ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)、ロータリー青少年交換プログラムなどを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。

会員増強 (Membership Development)

会員の増大と増強を達成するために、継続性をもった、3 つの中核的要素を伴う数段階からなる対処方法を取ることが奨励されている。

新会員の勧誘、現会員の維持、および新クラブの結成（拡大）がそれである。勧誘活動＋会員維持＋新クラブ結成＝会員の増大、となる。

“ロータリーの返信は 24 時間以内に!!”